

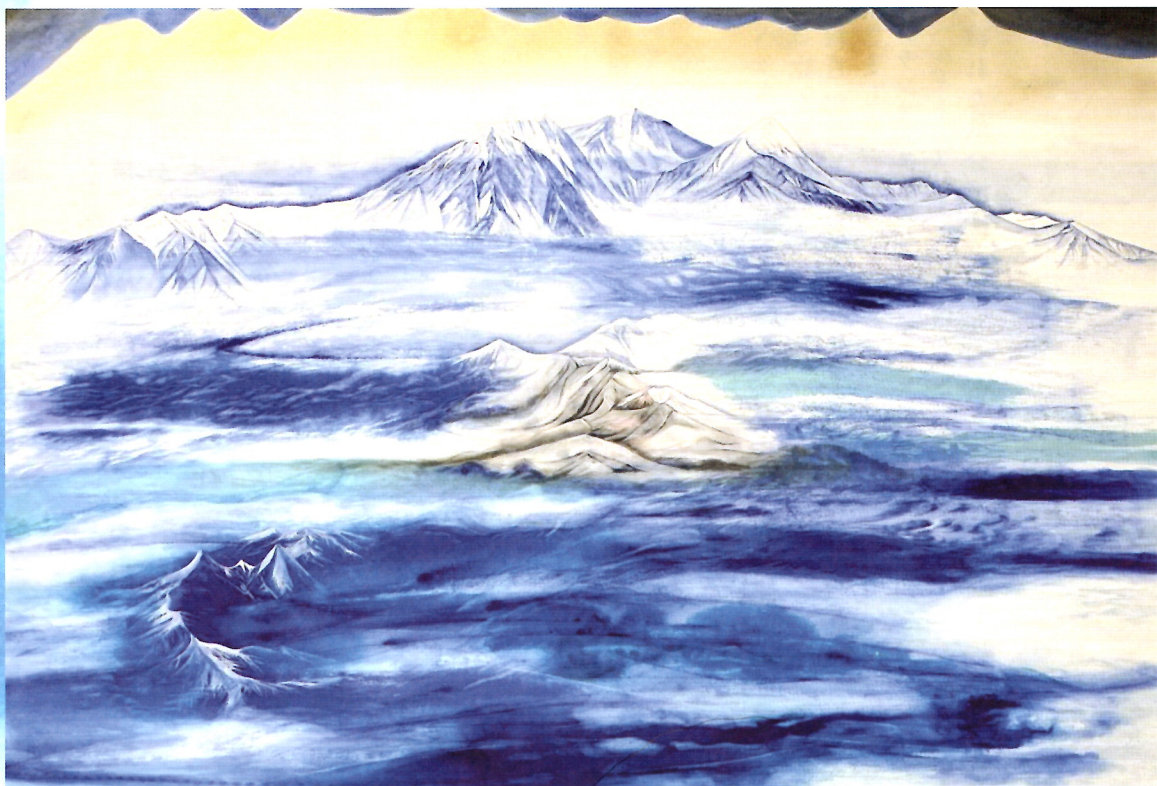
水の旅

旅の絵と絵日記

2025

6/6(金) -

7/20(日)



若狭宣子水彩画・イラスト展



主催：富士見町教育委員会

後援：信濃毎日新聞社、株式会社長野日報社、エルシーブイ株式会社、市民新聞グループ

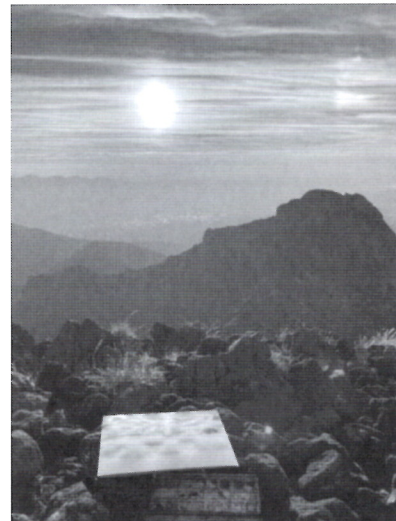
 富士見町高原のミュージアム

〒399-0211 長野県諏訪郡富士見町富士見3597-1 TEL: 0266-75-5735
<https://www.town.fujimi.lg.jp/site/haku1/>

開館時間 ■ 10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 ■ 月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)、祝日の翌日(土日祝の場合は開館)、12月28日~1月4日

入館料 ■ 一般 300円 小・中学生 150円



私はほぼすべての絵を野外で描いています。自分が自然の中に立ち、そこで感じるものを描きたいからです。

絵を描く間、その場所にいることで形や色を見ることはもちろんですが、身体全体で音や光や風をよく観察して、すぐには気づかなかったものに気がついていきます。

水彩絵の具は湿度など気候に影響される画材なので、描くことで「乾燥している」など、その土地や季節の特徴がわかります。

街の中でも同じように観察しながら建物や植物を描いていると、気候や地形も見えてきて「だからこのような文化が生まれたのだ」とその土地の人の暮らしの理由が少しわかるようになります。

自分の知識や経験が描いているうちに頭の中に浮かんできて、景色の中に気づいたものの理由として繋がることもあります。

人が暮らしていくことや歴史を考えるようにもなります。

こんなふうに、絵を描くことでその場所を知ったり考えたりすることが好きです。

それは水と水彩絵の具と一緒に旅をして、場所と時間と自分が繋がっていくようなものです。

ハケ岳など野山で描いた水彩画と、旅の絵日記を展示します。

絵日記は、一日ずつ出来事を一枚の中に描きました。

フランス、スイス、ニュージーランド、オランダ、ベルギー、スペイン、台湾などの日記です。

訪れた気分で行くとお楽しみください。

水の旅 若狭宣子水彩画展

イベント 会場：富士見町 高原のミュージアム

●水彩スケッチ教室 講師：若狭宣子

6月8日(日) 10:30~12:30 定員20名 参加費無料

野外で絵を描いてみましょう。高原のミュージアムの外で写生をします。

雨天・荒天時はコミ・プラ屋内にて開催します。初めての方もお気軽にお問い合わせください。

道具は当館で用意しますが、お持ちの方はご持参ください



お申し込みは5月18日(日)より
高原のミュージアムまでお電話か、左の
申し込みフォームにてお願いいたします。

●若狭宣子アーティストトーク

7月5日(土) 11:00~12:00 申込不要(入館料要)

会場 富士見町高原のミュージアム

水彩画について、旅の様子やイラストの描き方をお話します。

若狭宣子 WAKASA Noriko

画家、NHK カルチャー等絵画教室講師

1972年、長野県松本生まれ

<http://www33.ocn.ne.jp/~wakasa/noriko>



WAKASA0221

富士見町高原のミュージアム

開館時間 ■ 10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 ■ 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、祝日の翌日
(土日祝の場合は開館)、12月28日~1月4日

入館料 ■ 一般 300円 小・中学生 150円

※20名以上の団体は、一般 200円、小・中学生 100円

※諏訪6市町村の小・中学生は無料

交通案内 ■ 電車で JR中央本線 富士見駅より徒歩3分
お車で 中央自動車道 諏訪南インターより10分



〒399-0211 長野県諏訪郡富士見町富士見3597-1
TEL: 0266-75-5735 FAX: 0266-62-7611
<https://www.town.fujimi.lg.jp/site/hakui/>

